輝く“ふくろい”まち・ひと・しごと創生会議

地方創生 やらまいか通信 vol.411

一緒に始めませんか、あなたの挑戦も応援します！　～共に創る　これからのふくろい～

発行日：令和６年11月27日
発行者：袋井市企画政策課

（メタバース婚活の特長）
参加者は顔出しをせず、自分の声や話し方をもとにアバターによるニックネームで参加。
見た目（容姿）にとらわれず、フィーリングや内面的な性格にフォーカスできるため
恥ずかしがり屋の方や控え目な方でも安心して参加できることが特長。

2024.11.16 静岡新聞

仮想空間で婚活 新たな出会い

アバターが〝お見合い〟

袋井市主催、県内初

袋井市はこのほど、出会いの機会の創出を目的に、インターネット上の仮想空間「メタバース」を使った新感覚の婚活イベントを県内で初めて開催した。同市内外から男性3人、女性2人が参加した。

参加者は実名は伏せて自らのアバター（分身）の愛称を決め、自宅などからパソコンで参加。事前に「パートナーシップ診断」を受けて自身の性格、結婚観などを可視化させてからイベントに臨んだ。仮想空間上でアバター同士を交流させ、性格など内面を重視した婚活を行った。

イベントの第1部では、それぞれの参加者と一対一で話す時間が設けられた。対話中は、他の参加者や司会者らに会話が聞かれない「プライベートモード」が設定され、各組は2人だけの〝空間〟で思い思いの会話を楽しんだ。第2部では、参加者が1人ずつ〝ステージ〟に登壇して自己PRを行い、趣味や休日の過ごし方、好きな動物などを語った。このほか、仲人が事前の診断などを基に、登壇者の性格や長所を紹介した。

最後には成立した1組のカップルが発表された。2人は今後、アバターでのデートを経て、実際に対面する予定。

イベントは、友好都市の山梨県北杜市で実施された事例を参考にした。袋井市によると、北杜市ではこれまでに計3回実施され、カップル成立率は7%と、高い成果が確認されているという。

（袋井支局・北井寛人）

インターネット上の仮想空間「メタバース」を使った婚活イベント（パーソルマーケティング@GAIA TOWN提供）